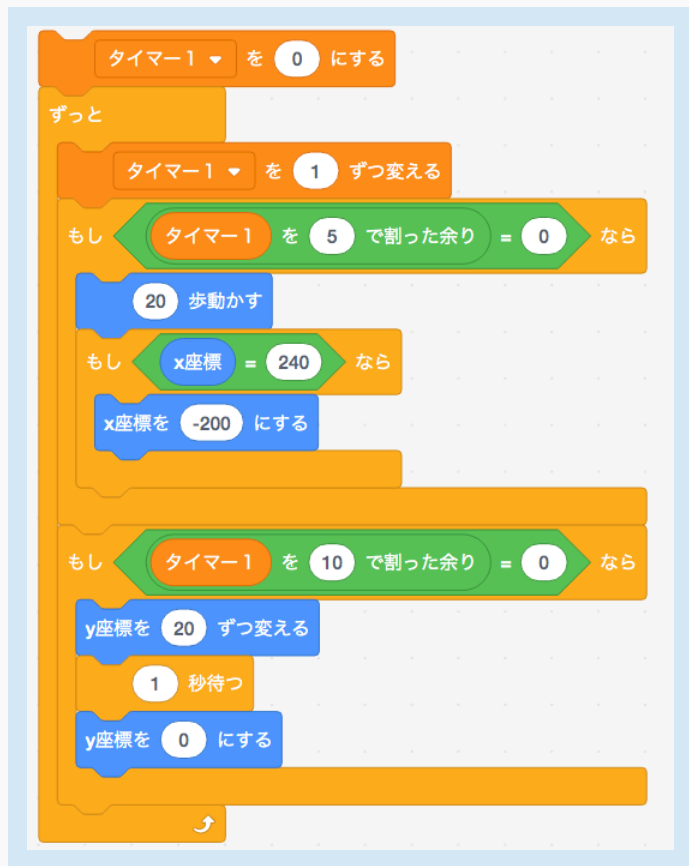


### ◆ 解答例



### ◆ 解説

今回の問題は、変数を用いながら繰り返し中に条件分岐を使う必要がある問題です。

注意するべき点は、変数を用いて時間を指定して処理を行わせているという点です。

解答例を用いて説明します。プログラムを起動すると、変数タイマー1が1ずつ増えていきます。1つ目の条件分岐で、変数タイマー1が5で割った余りが0になると、20歩進みます。2つ目の条件分岐で、変数タイマー1が10で割ったあまりが0になると、スプライトがジャンプします。

この「変数/xで割った余り」の考え方をを用いることによって、時間ごとに別々の処理を行うプログラムを作ることができます。